

# 岩田ひろたか

## レポート 2021年春号

HIROTAKE IWATA  
MASSUGU REPORT  
VOL.16

○発行日:2021年3月 ○発行者:岩田ひろたか事務所 ○住所:〒690-0884 松江市南田町105 TEL:0852-24-2323

### 何とかしたい!コロナ危機を乗り越え新たな時代を拓く!

皆さんこんにちは。島根県議会議員の岩田ひろたかです。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で大変な1年になった方も多いのではないでしょうか。議員生活10年目の節目の1年は、これまで以上に新型コロナ対策の様々な提案や県のコロナ対策をはじめ、「政策を作り実現させる」ということに心血を注いだ1年となりました。新型コロナウイルスによって県民生活に大きな影響が出ています。また、人口減少対策で県が掲げた「島根創生計画」も新型コロナの影響を受けて進んでいないことがたくさんあります。県民の暮らしを『何とかしたい!』その想いを更に強くして目の前の県政課題にしっかりと向き合っていく所存です。

島根県の移住促進プロジェクト、「いいけん、島根県」が始まります。このプロジェクトは、島根県がはじまります。コロナ禍によって、地方の「密」がない暮らしに注目が高まっています。コロナ禍を逆手に取った移住定住対策を「こうしたことから都会で暮らす若者たちに向けた「自分にあつた生き方を島根でしよう」をテーマに、県内の「心地よい笑顔のまっすぐ。」



### いいけん、島根県

島根県の移住促進プロジェクト、「いいけん、島根県」が始まります。このプロジェクトは、島根県がはじまります。コロナ禍によって、地方の「密」がない暮らしに注目が高まっています。コロナ禍を逆手に取った移住定住対策を「こうしたことから都会で暮らす若者たちに向けた「自分にあつた生き方を島根でしよう」をテーマに、県内の「心地よい笑顔のまっすぐ。」

島根県の移住促進プロジェクト、「いいけん、島根県」が始まります。このプロジェクトは、島根県がはじまります。コロナ禍によって、地方の「密」がない暮らしに注目が高まっています。コロナ禍を逆手に取った移住定住対策を「こうしたことから都会で暮らす若者たちに向けた「自分にあつた生き方を島根でしよう」をテーマに、県内の「心地よい笑顔のまっすぐ。」

いいけん 島根県  
検索



### いいけん、島根県

島根県の移住促進プロジェクト、「いいけん、島根県」が始まります。このプロジェクトは、島根県がはじまります。コロナ禍によって、地方の「密」がない暮らしに注目が高まっています。コロナ禍を逆手に取った移住定住対策を「こうしたことから都会で暮らす若者たちに向けた「自分にあつた生き方を島根でしよう」をテーマに、県内の「心地よい笑顔のまっすぐ。」

いいけん 島根県  
検索



### 新年度予算は総額4,670億円!

③県内経済や県民生活の回復に向けた施策(32億1,900万円)

・年度末までの資金需要に対応するため、R2年度の中小企業者等への制度融資の融資枠を拡大

・労働相談や人材不足業種への再就職支援を実施

・国(Go To Eat)キャンペーン(まね)と連携し、県内向けてに実施する飲食需要の喚起策を強化

・貸切バス等を利用した県内移動・旅行を支援

・農業者支援を広域で取り組む団体が行う園芸・畜産の共同利用施設の整備を支援

・ものづくり産業における事業再構築に向けた経営計画の策定や、効果的な営業活動による販路拡大を支援

・経営改善や地域資源を活用した新商品開発等を支援

・デジタル支援拠点を整備し、製造現場等でのデジタル技術を活用した生産性を高める取組を支援

・中小企業者の関連業種への進出によるものづくり産業における事業再構築に向けた経営計画の策定や、効果的な営業活動による販路拡大を支援

・経営改善や地域資源を活用した新商品開発等を支援

・デジタル支援拠点を整備し、製造現場等でのデジタル技術を活用した生産性を高める取組を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・客キャンペーンを実施し、観光需要を下支え

・観光誘客プロモーションを強化

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

・通クーポン発行を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

②人口減少に打ち勝つための総合戦略の推進(8,450億円)

(1)島根の経済を支えている第1次、第2次、第3次産業の活力を高め、所得を引き上げ、若者の雇用増加を促進

(2)若い人々が安心して島根で暮ら続けて、子どもを1人、2人、3人と産み育てたいと思うことができ、その希望をかなえるための子育て支援の充実や働きやすい環境の整備を推進

(3)人口減少がいち早く進んでいた中山間地域・離島と人口が集積した都市部が、共存・連携して共に発展する地域づくりを進めるとともに、それを支える社会基盤の整備を推進

(4)自分たちの生まれ育った地域の価値について子どもの頃から学ぶ活動やユーティーン・エターナル支援により、島根に愛着と誇りを持ち将来の島根を支える人の増加を促進

(5)GOTOトラベルが再開された場合には、本キャンペーは終了します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※GOTOトラベルが再開された場合には、本キャンペーは終了します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

4月29日宿泊分まで

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

#We Love 山陰 キャンペーンを延長

③県内経済や県民生活の回復に向けた施策(32億1,900万円)

・年度末までの資金需要に対応するため、R2年度の中小企業者等への制度融資の融資枠を拡大

・労働相談や人材不足業種への再就職支援を実施

・国(Go To Eat)キヤンペーン(まね)と連携し、県内向けてに実施する飲食需要の喚起策を強化

・貸切バス等を利用した県内移動・旅行を支援

・農業者支援を広域で取り組む団体が行う園芸・畜産の共同利用施設の整備を支援

・ものづくり産業における事業再構築に向けた経営計画の策定や、効果的な営業活動による販路拡大を支援

・経営改善や地域資源を活用した新商品開発等を支援

・デジタル支援拠点を整備し、製造現場等でのデジタル技術を活用した生産性を高める取組を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・客キャンペーンを実施し、観光需要を下支え

・観光誘客プロモーションを強化

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

・通クーポン発行を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

・通クーポン発行を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

コロナ対策で様々なキャンペーンを実施

③島根県の施設を利用する場合

(上限額5,000円/1人/1泊あたり) 観光施設等「しまねプレミアム観光券」をご利用ください。

宿泊施設宿泊料金の1/2を割引

山陰・島根県民であれば山陰両県の対象の宿泊施設や観光施設等を利用され

る場合の料金を割引する「#We Love 山陰・島根・民」を実施していますが、このキャンペー期間を4月30日まで延長されることになりました。

ぜひこの機会に山陰両県の魅力を再発見してみてください。

※宿泊については、3月1日宿泊分から長されることになりました。

※GOTOトラベルが再開された場合には、本キャンペーは終了します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

まっすぐ。

バスを使おう!

#We Love 山陰 キャンペーンを延長

③県内経済や県民生活の回復に向けた施策(32億1,900万円)

・年度末までの資金需要に対応するため、R2年度の中小企業者等への制度融資の融資枠を拡大

・労働相談や人材不足業種への再就職支援を実施

・国(Go To Eat)キヤンペーン(まね)と連携し、県内向けてに実施する飲食需要の喚起策を強化

・貸切バス等を利用した県内移動・旅行を支援

・農業者支援を広域で取り組む団体が行う園芸・畜産の共同利用施設の整備を支援

・ものづくり産業における事業再構築に向けた経営計画の策定や、効果的な営業活動による販路拡大を支援

・経営改善や地域資源を活用した新商品開発等を支援

・デジタル支援拠点を整備し、製造現場等でのデジタル技術を活用した生産性を高める取組を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・客キャンペーンを実施し、観光需要を下支え

・観光誘客プロモーションを強化

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

・通クーポン発行を支援

・県内観光拠点における面的な整備や、宿泊施設の受け入れ環境の整備を支援

・下支え

・通クーポン発行を支援

まっすぐ。

バスを使おう!

#We Love 山陰 キャンペーンを延長



**11月 議会**

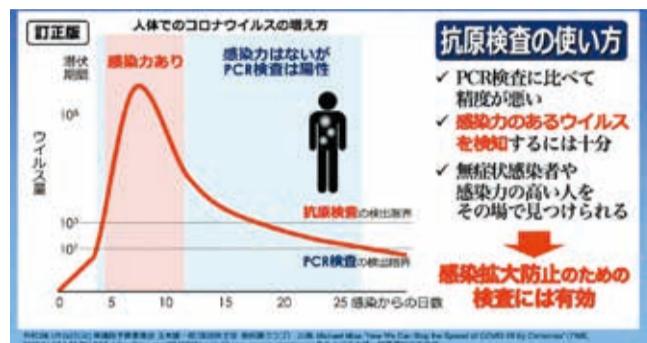
教育現場にICT教育を支援する  
人材配置を

県現在、義務教育課程においては4校  
に一人の割合で1~2人支援員を配置す  
るための財源が既に市町村に対し  
交付税措置をされている。義務教育課  
の支援と機器、設定などを担うハード  
面の支援を分けて考えた上で、学校で  
人材が必要であると判断されている。

答 行政検査として全額公費で実施し  
ており、残念ながら個別の希望事情に  
応えるものではない。今後も症状など  
から感染が疑われる方や保健所の疫  
学調査で感染が疑われる方を対象に  
幅広く検査を実施することで、感染の  
拡大防止と適切な治療につなげていき  
たい。(知事)

問 個人的にPCR検査を受けたいとい  
う希望に対し検査を実施していないの  
はなぜか。どのような方針を基にPC  
R検査をしているのか。

答 口ナ禍において、人口集中、過密状  
態の大都市部の脆弱性が認識された。  
人々の価値観、物の見方に大きな変化  
が生じつつあるというふうに感じてい  
る。地方の良さが再認識されており、  
今後の感染の状況や収束の行方が  
個人的にPCR検査を受けたいとい  
う希望に対し検査を実施していないの  
はなぜか。どのような方針を基にPC  
R検査をしているのか。



本県のPCR検査の実施方針について  
問 個人の希望に対し検査を実施しない  
いのとはなぜか。どのような方針を基にPC  
R検査をしているのか。

答 口ナ禍において、人口集中、過密状  
態の大都市部の脆弱性が認識された。  
人々の価値観、物の見方に大きな変化  
が生じつつあるというふうに感じてい  
る。地方の良さが再認識されており、  
今後の感染の状況や収束の行方が  
個人的にPCR検査を受けたいとい  
う希望に対し検査を実施していないの  
はなぜか。どのような方針を基にPC  
R検査をしているのか。

答 口ナ禍において、人口集中、過密状  
態の大都市部の脆弱性が認識された。  
人々の価値観、物の見方に大きな変化  
が生じつつあるというふうに感じてい  
る。地方の良さが再認識されており、  
今後の感染の状況や収束の行方が  
個人的にPCR検査を受けたいとい  
う希望に対し検査を実施していないの  
はなぜか。どのような方針を基にPC  
R検査をしているのか。



▲浜田市で有機農業の取り組みを視察



▲出雲市で自動運転トラクターの視察

進めるICT活用教育の支援を行う  
人材の活用、登用を求めるが教育長の  
所見を伺う。

農林水産業にも大きな影響が出る中  
で、その対策や施策提言に奔走した年  
になりました。生産者を応援する取  
り組みや資金繰り支援、感染症対策  
の助成制度など多くの取り組みに直  
接携わりました。

また今年度からスタートした農林  
水産基本計画(令和2年度から6年  
度)で持続可能な農林水産業農山漁  
村を実現できるよう様々な調査や意  
見交換を重ねてきました。将来にわ  
たって持続可能な農業農村を実現し  
ていくためには、県内各地域において  
農地の生産性を上げ、意欲のある担い  
手が生産の大半を占める農業構造を  
実現していく必要があります。将来ビ  
ジョンとして「可能な限り早期に農業  
産出額1,000億円増を目指す」「今後  
5年間で、275の担い手不在集落を  
解消する」といった高い目標を掲げて  
取り組んでいます。

取り組んでいます。

経済を回していく。こういうことがこ  
れから必要になってくると考える。第  
4波への備えとして抗原検査を頻回、  
回数をたくさん行うことの実施につい  
て所見を伺う。

頻繁な実施には現在認可されてい  
るものでは、多額の経費が必要とな  
れるから必要になってくると考える。第  
4波への備えとして抗原検査を頻回、  
回数をたくさん行うことの実施につい  
て所見を伺う。

頻繁な実施には現在認可されてい  
るものでは、多額の経費が必要とな  
れるから必要になってくると考える。第  
4波への備えとして抗原検査を頻回、  
回数をたくさん行うことの実施につい  
て所見を伺う。

頻繁な実施には現在認可されてい  
るものでは、多額の経費が必要とな  
れるから必要になくなると考える。第  
4波への備えとして抗原検査を頻回、